◆17年度東京支部総会・懇親会◆

6月3日渋谷東武ホテルにて17年度神撫会東京支部総会・懇親会が盛大に開催されました。本年の幹事回生である42回生と次年度幹事回生の43回生がタッグを組むことで直近の回生が多数集ったこと、また先輩方の呼びかけなどで参加人数が増え、甲子園出場に沸いた昨年の179名に近い176名という多数の皆さんにご参加いただきました。

本職が声優の宇和川恵美さん（高42）による司会で総会の開始。南山支部長（高25）が会の概要紹介を交えて御挨拶。車谷事務局長（高33）から年間活動報告と会計報告・新任4名を含む理事改選提起が行われ、承認されました。

来賓の小山校長先生、兵庫県東京事務所の早金所長、神撫会の三宗理事長（高17）からご挨拶を頂き、神戸本部事務局の宮崎郁子さん（高25）からも一言頂きました。

そして、本年も毛利公郎さん（中18）の乾杯により懇親会が始まりました。

展示企画では12年より始まったFace to Face。三中・長田高校での思い出や人生の軌跡を語っていただいた59組の皆様を改めて一挙ご紹介。舞台では紹介VTRとともに開始以来記事執筆を担当されている田中直美さん（高28）がご登壇。

またNHK連続テレビ小説「とと姉ちゃん」で知られることとなった花森安治さん（中4）の資料を本間賀夫さん（高5）より依頼を受け展示いたしました。

模擬店ブースでは一昨年、昨年に引き続き「長タコ」と「放浪癖」も大盛況で、「放浪癖」のコーヒーは開会前から砂漠の1杯のように喉を潤し、年々うま味の増す「長タコ」が小腹を満たしました。これらの収益は同じく大盛況だった参加者持寄りによるチャリティーバザー収益とともに、100周年事業基金や東日本大震災遺児への育英資金に寄付させて頂きます。

さて、今年の幹事は42回生。テーマは『「智・徳・体」でつながる絆』。42回生が学生当時の世相をウルトラクイズ「知力・体力・時の運」になぞり振り返ります。当時最終まで残った細見知弘さん（高42）を交え、空気椅子に耐えきれずブーブークッションの餌食になるなどの緊張と笑いを繰り返す舞台は楽しい空間に。ウルトラクイズ司会の川部篤史さん（高42）と宇和川さんの掛け合いは秒単位で計算して台本を練っておりました。

クイズの表彰も済んだ頃、クラウンKOTAこと小谷泰則さん（高42）が登場。天井に届くほどの長い足で、ジャグリング、マジック、バルーンを披露。会場を沸かせました。

また昨年、母校を甲子園へと導いた立役者の一人、野球部監督永井伸哉先生（高42）も昨年のお礼を兼ねて野球部と100周年のスピーチ。中西名誉理事（高8）もご登壇され、お話くださいました。三中・長田高校が20年に開校100周年を迎えることで皆様のお話も年々熱が入ってきております。

校歌斉唱にて三中校歌の流れないアクシデントが。しかし急遽アカペラでの斉唱により、三中の先輩方の美声、歌声に聞き惚れることとなりました。

今年は運営にあたり、昨年幹事の41回生の支援だけでなく、40回生、それ以前の回生とどんどん遡って多くの先輩方や43回生の後輩たちに助けて頂きました。また42回生も東京チームだけではなく神戸からも尽力を惜しまず多くの仲間が集い手伝ってくれました。

これぞ大人の文化祭。仲間との「絆」です。「三中・長田高校」に属した方々とのこの総会懇親会という交流の場が、社会人となった私たちに学生の頃とは違う新しい「絆」を作り上げるということを実体験した1年でした。

総会懇親会の模様は近日中に東京支部HPに掲載いたしますので、どうぞお楽しみに。それではまた来年の総会でお会いしましょう！

（高42回生・南谷　育子）

平成28年度　事業報告

（28・4・1～29・3・31）

28・4・11　選抜後援会役員会　野球部甲子園出場の事業報告・会計報告　選抜応援の総括報告

5・9　常務理事会　平成27年度事業報告、会計報告　平成27年度会計監査報告　平成28年度予算案審議、選抜後援会の報告　100周年委員会の立ち上げについて

5・17　理事・評議員会　兼選抜後援会役員会　平成27年度事業報告、会計報告、会計監査報告　平成28年度予算案審議　評議員改選について　平成28・29年度役員改選について　選抜後援会の事業報告・会計報告

6・14　第38回東海神撫会が開催される　東京支部総会開催　盛況のうちに終わる　常務理事会

6・11　平成28年度総会について　平成28・29年度役員人事案　100周年委員会の立ち上げについて

6・27　理事・評議員会　平成28年度総会について　100周年委員会について

7・10　「神撫台76号」刊行　神撫会の機関誌、毎年1回発行

7・20　臨時常務理事会　役員改選について　100周年委員会正について　臨時理事・評議員会　役員改選について　会則改正について

8・1　則改正について　平成28年度神撫会総会　厳粛かつ盛大に挙行される

9・17　常務理事会　平成28年度神撫会中間報告・懇親会報告　平成29年度予算案　平成29年度総会について　平成28年度理事・評議員会　平成28年度総会中間報告と総括　新年互礼会について

10・11　常務理事会

11・7　常務理事会　審議員会規約案・組織図案　立ち上げ100周年委員会について　100周年事業推進協議会案　100周年事業推進協議会組織案　活動方針案

11・21　兵庫県立長田高等学校100周年推進協議会・準備会　100周年推進協議会　新年互礼会　於：神戸

12・15　発足

29・1・7

1・7

2・28　三宮東急REIホテル　母校卒業式　三宗司郎理事長が「歓迎の辞」を述べる。

3・20　100周年推進協議会第1回本会議

平成28年度　神撫会育英奨学金運営資金 収支

（28．4．1～29．3．31）

〈神撫会育英奨学金運営資金の部〉（単位　円）

［収入の部］

前年度からの繰越	22,058,833
育英奨学基金より	5,000,000
配当金・利息	8,648
寄付金	1,315,000
合　計	28,382,481

［支出の部］

本年度奨学生@8000×12月×12名	1,152,000
支払手数料	2,592
合　計	1,154,592
次年度への繰越	27,227,889
再　計	28,382,481

〈百周年行事資金の部〉（単位　円）

［収入の部］

前年度からの繰越	7,894,771
経常費からの補助	400,000
グッズ売り上げ	138,450
配当金・利息	69
寄付金	1,381,762
合　計	9,815,052

［支出の部］

グッズ制作費	0
消耗品費	24,899
人件費	26,350
交通費	3,444
100周年行事企画委員会　会議費	12,010
出張交通費	30,000
振込手数料	0
合　計	96,703
次年度への繰越	9,718,349
再　計	9,815,052

平成28年度　神撫会会計報告

（28．4．1～29．3．31）

〈財産の部〉（単位　円）

Ⅰ．動　産

ア．現金・預貯金

(1)神撫会育英奨学基金	2,000,000
(2)神撫会育英奨学金運営資金	27,227,889
(3)神撫会運営資金	47,243,068
(4)周年積立金	30,953,798
合　計	107,424,755

Ⅱ．不動産　山林1筆　計4,958㎡

〈経常費の部〉（単位　円）

Ⅰ．収入の部

科　目	28年度決算額
(1)年会費	5,277,000
(2)積立同窓会費（68回生）	3,445,200
(3)評議員会会費	220,000
(4)神撫台広告料	100,000
(5)配当・利息	6,012
(6)雑収入－1	27,090
(6)雑収入－2（名簿賛助金）	2,181,000
(6)雑収入－3（総会・互礼会余剰金より）	238,308
(7)神撫会運営資金より（総会費）	0
合　計	11,494,610

Ⅱ．支出の部

科　目	28年度決算額
(1)年会費払込料	209,770
(2)神撫会事務所運営費	2,449,994
(3)卒業生への記念品料	170,100
(4)会議費	716,000
(5)神撫会総会・互礼会への補助金	68,117
(6)神撫台76号　発行費	3,552,448
(7)神撫台77号　編集費	72,184
(8)通信費	7,820
(9)慶弔費	0
(10)育英奨学金への補助金	0
(11)周年行事補助金	400,000
(12)母校後援事業費	60,000
(13)東京・東海支部への補助金	220,000
(14)支払手数料	8,964
(15)備品購入費	78,104
(16)雑費	4,000
(17)予備費	132,456
合　計	8,149,957
差引（神撫会運営資金へ）	3,344,653
再　計	11,494,610

編集後記

□神撫臺76号P12で、小山義昭氏（高12回）の寄贈絵画「初夏の神戸港」の作者を「端謹次作」としていましたが、正しくは「川端謹次先生」でした。お詫びして訂正いたします。

□2020年、長田高校は創立100周年を迎えます。巻頭には、企画調整委員会からの100周年記念事業テーマを掲載しました。また、特集記事は、総会の新しい「かたち」を紹介しています。皆さんも同窓会活動にいろいろなかたちでご参加いただければと思います。

□今春、時岡信介（高50）を新しい編集委員として迎えました。また今年度より、百周年記念事業に関する事務担当として、廣畑敦子さん（高42）が加わりました。

【編集委員長】
堀　省一（高25）

【編集委員】
長谷川康子（高28）細田泰史（高31）品脇好美（高34）川添美穂（高35）藤友和子（高35）富田充代（高39）岩木直子（高39）永井伸哉（高42）末吉明夫（高42）室田守（高47）福田博之（高49）廣永夏美（高50）空野智裕（高51）井上洋佑（高54）久保淳平（高63）

【編集顧問】
中野清秀（高13）田畑保行（高20）